常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
（電代表）2104—2106番

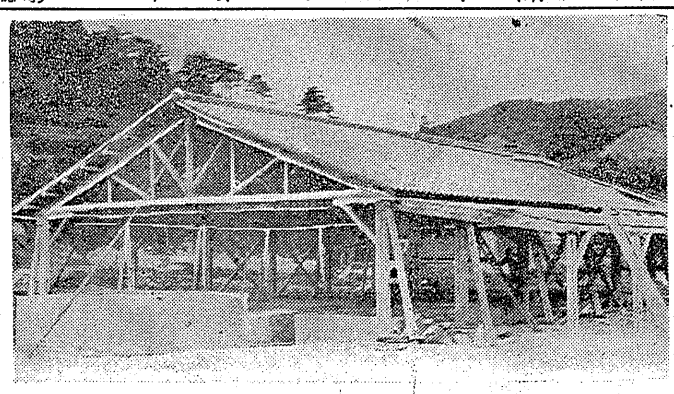
おすすめできる
毛布と毛糸
トーア・スズラン
洋品の中野
平・2　電2053

活魚の出荷企業化

久ノ浜漁協　蓄養施設を完成

農作物や果実類がいろいろな加工法によって保存したり、鮮度を落さないため冷凍されたり加工されていたが、今度は活魚が二百キロの国道を泳いで東京市場に出荷されることを一業者によって試みられ人気を呼んでいたが、久ノ浜漁業協同組合では来月から本格的な企業化をはかるため、活魚の蓄養施設を計画、工費三百万円をもって台の下地内に蓄養場を新築中である。

本県では初めての試みとして久ノ浜町水産加工業橋本手三郎氏が、東京市場へ活魚の輸送出荷を行なっていたが、その結果は極めて良好、市価も高値で安定され有望なことが判明したので、同町漁業協同組合（高木芳郎組合長）では本格的な企業化をはかるため、活魚の蓄養施設を計画、工費三百万円をもって台の下地内に蓄養場を新築中である。


活魚蓄養施設

来月中旬には完成する、施設は貯水池一、活魚水そう七のコンクリート造りで百四十平方メートルができあがった。この水そうに揚水ポンプ（十馬力）を漁港に取り付け配管による海水給入をするもので、この事業が開始すれば、ヒラメ、スズキ、タイ、アイナメ、イナダの高級魚類が、水揚されると同時に水そうに放流される仕組になっている。東京市場と連絡をとって高値相場にらみ合わせトラックで出荷される、また時化のため各漁場の漁獲がない場合でも、活魚が出荷できる仕組なので相当の利潤が見込まれ、漁業家の収益も増えることが期待されている。

この新らしい事業は出荷組合員であり活魚蓄養出組経営に経験をもっている橋本手三郎氏が管理人として担当することが決定された。この事業は各方面から注目されている。

（写真は近く完成される活魚蓄養施設）

学童独自の発表会

第三小三十日　クラブの活動ぶりを

平第三小学校では三十日午前九時から展示会、午後一時からクラブ活動発表会を開く。

これは同校児童一千三百六十五人が去る四月から今月までの間に、各クラブの児童たちが相談によって、学校児童会の組織との連絡をとり自主的に活動しているもので、その発表会が毎年一回行なわれるもので、他小学校には見られない活動振りである。

当日の発表には人班（唱歌、器楽演奏、ダンス、器械体操、科学、社会）の各クラブを講堂で発表、B班は（科学、社会、手芸、図工習字）の各クラブを教室、音楽、社会科、資料室に展示される。

発表は五、六年児童が主体で、各クラブの発表は次の通り。

▽科学（つばめはたらき）▽演劇（よびかけ、詩三題）▽社会（共同研究発表）▽唱歌（森へ行きましょう）▽器械体操（マットワーク）▽ダンス（こうもり円舞曲）展示は模型作品、生物標本、作品などの成果発表と体験発表。

バイク運転免許合格者

常磐署は二十四日第一回、第二回バイクの運転免許試験を行ない、合格者が次のとおり決まった。

免許証交付は二十九日。

第一回、佐藤吾男、佐藤智一、佐藤正二、鹿沼光雄、長津一明、橋本正吉、細井良雄、阿部力信、長谷部誠、亀田四吉、市村相宏

小包みは早めに平局で呼びかく

あと一カ月で正月、平郵便局では年末になるとお小包や年賀はがきで混雑するため「小包はなるべく来月十五日までに、年賀郵便は十三日までに」と呼びかけている。

また同局では昨年は年賀はがき九百九十万通を扱ったが、ことしは一千百万通を突破する予想で来月から元旦用のスタンプ五種類を準備、お客さんのサービスをはかることになった。

（写真は平郵便局に飾られた大たこ）

久ノ浜中PTAで役員会

久ノ浜中学校PTA会（橋本芳次郎会長）では二十七日午前十一時から、会計監査と役員会を開き、会計中間報告と会の運営資金造成について協議を行なった。

東京だより

意味ない年賀状

城山山人

いつの間にか年賀郵便のシーズンがやって来た。実に月日の経つのは早いもの。来なくてよいものがまたやって来たが、いかに歓迎されなくとも、年賀状を定されているとだろうが、元旦の朝、一家揃って年賀を祝める楽しみがないのに、義礼としてどうして出さねばならぬだろうか？考えると疑問がある。これは年賀状が正月に配達されない現在に対する反感でもなく、いやがらせでもない。

今年も早くもハガキのみは売り出されたけれど、依然として遠配の様相を示しているため、今年の年賀状に対するいろいろな批判が各方面から起っている。即ち正月元旦に合わぬような年賀状なら、年賀の理由にならぬから出さない方がよいとの意見が多い。この間テレビでも紙川陸元氏などが年中止する「年賀の意味ないと怒っている話を耳にした。

年賀ハガキが売り出されたというのでポストのある店を廻っても、早くも売れ切れという。だから今年も相当数の年賀状が平常のこころざしに対するこれいさつとして差し出すべきものだろう。

しかし年々年賀郵便なるものは年正月に配達されず例がないもあるが、売れは各所での購入を希望している。また郵局には来月から元旦用のスタンプ五種類を準備、お客さんのサービスをはかることになった。

（写真は年賀郵便に飾られた大たこ）

久ノ浜中PTAで役員会

久ノ浜中学校PTA会（橋本芳次郎会長）では二十七日午前十一時から、会計監査と役員会を開き、会計中間報告と会の運営資金造成について協議を行なった。

水産会館の建設

県下漁協大会　漁業功労者なども表彰

県漁協連合会主催の第十一回県下漁業協同組合大会は二十八日午前十時から市公会堂に県下の漁業関係者をはじめ木村県議、知事代理佐久間県経済部長、鈴木県議、山野県水産部長、片柳全漁連会長ら約四百人が出席して開いた。鈴木（四倉）県漁協連会長の挨拶、知事代理佐久間県経済部長らの祝辞、経過報告のあと議事にはいり①漁協整備調査第二次五カ年計画遂行の展開に関する件など十二議案を協議したあと大会宣言「漁業生産の基盤の整備と漁業経営の安定向上漁民の協同組織体である漁業協同組合を中心として推進されるものであり、漁業協同組合の使命はますますその重要さを加えている」との宣言を採択した。

また大会スローガンは①沿岸漁業振興法を制定し、基本的漁業政策の確立を図れ②漁業生産の基盤を整備し、漁業経営の安定化を推進しよう③系統の金組織をあげて、漁業の高度成長を図ろう④漁協一億増資、三億貯蓄五カ年計画の完全遂成を期そうなどを三ツトーに進むことにした。

続いて三千五百度増資、貯蓄成績長浜協、貯蓄長浜協婦人部、三十五年度豊漁船と三カ年連続優勝漁船、漁業功労者、永年勤続役員、漁船保険などの表彰を行ない午後零時過ぎ盛会裡のうちに散会した。表彰者は次の通り。

「三十五年度豊漁船」◆優勝漁船▼知事、県漁連会長賞＝第三瑞栄丸（小名浜）第一広栄丸（四倉）第八共徳丸（小名浜）第一長喜丸（四倉）寿和丸（小名浜）第三観音丸（〃）第三運搬丸（〃）第五鹿正丸（四倉）幸勢丸（磐間）第一平栄丸（四倉）第十五日鹿丸（県鰹）第一平栄丸（四倉）第二運搬丸（〃）

◆優秀小型漁船▼県漁連会長賞＝第二稲荷丸（四倉）寿和丸（県旋網）第八共徳丸（小名浜）第二十一源海丸（中之作）第十八興洋丸（江名）第八不動丸（四倉）第十五日鹿丸（県鰹）第十大定丸（小名浜）

◆優秀漁船▼県漁連会長賞＝第二昭栄丸（勿来）恵比寿丸（磐田）新栄丸（剣崎）清盛丸（磐間）大安丸（宿之内）稲荷丸（久之浜）

「三十五年連続優勝漁船」◆知事賞＝第三瑞宝丸（小名浜）第一広栄丸（四倉）第三運搬丸（〃）

「漁業功労者」▼県漁連会長賞＝渡辺由蔵（小名浜漁協）ほか七名「永年勤続役員」▼役員＝渡辺竜（勿来）ほか十五名▼職員＝小田健治（四倉）ほか十五名

「三十五年度漁船保険」◆無事故優良漁船▼水産庁長官賞＝第十一金栄丸（小名浜）ほか六隻▼漁船保険中央会長感謝状＝第五やよい丸（四倉）ほか十四隻▼県漁船保険組合長賞＝大鳥丸（四倉）ほか十五隻▼県漁連会長賞＝第一五開運丸、船長菅原一吉ほか一名◆優良乗組員▼水産庁長官賞＝第十五開運丸、同ほか一名▼県漁船保険組合長賞＝第一福栄丸、船長千葉一義ほか二十一名。

百三十余名で熱演

四倉町産文祭　芸能参加をきめる

四倉町産文祭は来月一、三日の二日間、「お尚さんと小包」踊りは大浦婦人会の十六おけさ、日本晴だよ、大野婦人会の目出度、村づくり、四倉婦人会のおっぱ節、おろく踊り、久保田ばなしなどはじめ、子供たちの盆花こいや、ああ大阪城、おてもやんのほか愛好会の大根無情を披露することをきめた。出演者は百三十三人で約三時間にわたり目覚の演技を披露する。

渡辺由蔵（小名浜漁協）ほか七名「永年勤続役員」▼役員＝渡辺竜（勿来）ほか十五名▼職員＝小田健治（四倉）ほか十五名

「三十五年度漁船保険」◆無事故優良漁船▼水産庁長官賞＝第十一金栄丸（小名浜）ほか六隻▼漁船保険中央会長感謝状＝第五やよい丸（四倉）ほか十四隻▼県漁船保険組合長賞＝大鳥丸（四倉）ほか十五隻▼県漁連会長賞＝第一五開運丸、船長菅原一吉ほか一名▼県漁船保険組合長賞＝第一福栄丸、船長千葉一義ほか二十一名。

ラッキースタンプ披露式

株式会社ラッキースタンプ（中野鴻雄社長）では二十七日午後二時平市公会堂に於いて盛大な発会式を行なった。来賓には舘鼻市長初め加盟店主など約百名参加、真根井常務の開会の辞から始まり、ついて武田専務の挨拶過及び事業内容の説明、社長の挨拶などあり、来賓からは舘鼻市長、大原議長、山崎商工会議所会頭、消費者代表として高木ツネ婦人会長をはじめ祝辞があり祝宴に入り盛会だった。

（写真はラッキースタンプ発会式）

恩給金の請求を援護相談会開く

二十九日

県は遺族援護法によりとどく未請求者の援護相談会を二十九日午前九時から県石城事務所で開く。これは引揚者給付金、傷病恩給、遺族年金などの相談に応ずるものだが平市には未請求者が八十六人もいるため、市福祉事務所では遺族または関係者は必ず相談会に出席するよう呼んでいる。

請求済の者は出席することはないが平市の未請求者は次のとおり。

安孫子義秀（立町）安斉金蔵（立町）阿部徹郎（銀座町）安斉正義（正月町）岩城敬（古殿）上野正巳（新川町）小野利重（銀座町）奥津卯吉（八間門）大泉正義（中間町）小川伊佐吉（杉平）川角五郎（長橋町）川村信義（大町）勝山政次郎（田町）木村繁治（大町）黒木正吉（胡桃沢）小嶋桂二（新町）小林邦衛（竹内）斉藤自節（古殿治町）鮫島弘道（岸）佐々木智徳（仲町）斉藤務（鹿田）佐々木一（五丁目）佐藤篤（田城跡）助川金（胡桃沢）鈴木清（長橋）染野清之助（二丁目）高橋正夫（四丁目）戸松祐一（仲町）西渥知精（六間門）新妻信清（北白銀）野木文男（三丁目）長谷川圭吉（〃）原田勝雄（南町）藤田源太郎（南町）松崎光雄（宮田）松本岩雄（大保町）馬目忠（田町）松崎和平（大谷）松本金作（月見町）緑川武智（立町）緑川覚（四丁目）緑川忠良（五丁目）村田勝吉（鹿ケ谷）山崎信男（仲町）山本政栄（南町）吉島島浄（研町）吉田忠次（浦沢）吉田政吉（月見町）吉田義雄（長橋）吉田喜道（新川町）渡井直一（南町）小野雨義（細ノ内）菅原守（西ケ作）鈴木武雄（長尾）村田勝吉（鹿ケ谷）猪狩重信（豊勝作）菅野泰助（塩町）木村鶴之助（北曽作）佐藤信義（渡男内）志賀義忠（瀬戸）志賀昇（矢神）鈴木久蔵（鹿内）野口善一（岸）小野吉（八幡）鈴木栄（岡）鈴木冠雄（中街）鈴木豊治（原町）鈴木好保（塩）農夫友通雄（金沢）大友茂一（田中内北）坂本誠雄（鹿賀内）佐藤源春（細田）坂本冠雄（松原）坂本鶴男（中北）志賀兜己（中ノ内）牧野崇（山岸）矢吹農夫男（高原）鈴木重光（古屋敷）阿部勝子（岸）猪狩孝義（吉野作）鈴木智八郎（英郷）長谷川孝（岸町）渡辺真雄（岸）渡辺藤太郎（中里）。

勤労の不足解消へ

農村の機械化を計画

勿来市農政課では申り込きている農家を機械化して、労力の不足と経費の節減を図り都市進出にふさわしい近代的農村を作ろうと農業機械化センター建設の計画を進めていたが、明春三月の発足を目標に十二月定例市議会に上程することになった。総工費約三百万円、建坪面積約一百平方メートル、建築面積約一百平方メートル。

少年乱暴働き捕まる

常磐市磯出、無職少年A（ことし二十七日）後一時四十分ごろ同市上町飲食店「白狐」の女給高野妙子さん（ことし）にいんねんをつけて殴り、顔面などに一週間の傷を与え常磐署に傷害現行犯で逮捕された。

五千九百万円を売上げ

石城鹿島輪組合主催の第四回平鹿輪は華々しく発行事業に繰り込んで行われたが、六日間の売り上げは、五千九百二十万六千三百円と予想を若干下回った。これは前節が雨にたたられたためで、前節二千八百二十三万四千九百円、後節三千九百十七万一千四百円穴は五日目四レース4—で二万一千二百十円だった。

豚のセリ市は好成績

平畜豚組合主催の仔豚セリ市は二十五日平家畜市場で開いた。出場は百十三頭でセリ値は最高四千四百円、最低二千八百円、平均三千七百円で現在の板肉の相場からみて上々のものだった。

常磐農業委員　会では二十九日午後一時、市役所で委員会を開く。提出議案は、許可申請十一件、地目変更証明四二件。

会費の値上げを決める

磐城会議所

磐城商工会議所は、このほど、会費値上げと商工会館建設を正式に決めた。会費は一口六百円を八百円に改正、会館は現在の借家住いから独立事務所にするため商工会館建設調査委員十五名を選出。早急に調査に当ることとし、新たに商業工業両委員を三名ずつ選ぶことになった。

常磐で橋幸夫売出し

常磐市商店連合会主催の金市年末年始大売出しは橋幸夫ショウ招待として百円券上げ毎に補助券一枚進呈、補助券四千枚で入場券と引換売出し期間十二月五日までとなっている。

入荷情報

▽アブラナ　五—三
▽丸ダイコン　一〇—五
▽ダイコン　一五—七
▽ニンジン　五五—一〇
▽ゴボウ　四〇—三〇
▽サトイモ　三五—一〇
▽ネギ（小束）　一八—一八
▽ニラ　五五—四〇
▽ハクサイ　二一—四
▽カブ　二〇—一五
▽タイサイ　八—三
▽タマナ　一三—一一
▽ヌキガキ　二〇—一五
▽タクマゴ　三五—二〇
▽山東子　二—一〇
▽キリイモ　六—二
▽トツクリイモ　七〇—四〇
▽サツマイモ　八〇—四〇
▽巻ギク　八—一〇
▽ホウレン草　八—五
▽生ガキ　二〇—一三
▽カリフラワー　二〇—一〇

自由化は悲しきものよフレ…クス
藤越
平市

（越）
コーンフレークス（米国産）一六〇円
エーワンソース（〃）一五〇円
デルモントケチャップ（〃）一七〇円
〃ホットケーキ密（〃）一五〇円
ローヤルふくらし粉（〃）二一〇円
ハンバーグレリッシュ（〃）二一〇円
にしんくん製（スコットランド）二一〇円
（新鮮一級調味料発売）

誠真院　儀葬送の際はご多忙中の処遠路態々御会葬賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨の上御礼申し上ぐべきところ略儀ながら紙上を以つて御礼申し上げます
昭和三十六年十一月二十八日
平市田町六七
喪主　篠原芳一
平市田町六七
親戚代表　高島喜一郎
友人代表　猪狩元三郎
大根井四郎
真根井嘉門

弊社代表取締役篠原松太郎殿儀葬送の際はご多用中の処御会葬賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
昭和三十六年十一月二十八日
平市銀座街
有限会社　酒喜庵
花味一
外従業員一同

ご婚礼ご宴会に
■表玄関前道路舗装工事のため当ぶんの間車の出入りが出来ませんので誠に申し訳ありませんが裏玄関の御利用を御願い申し上げます
尚当館東側空地に駐車出来ますので御利用下さい
■ご予約に応じてお引き受けいたします
（大広間）
日本観光旅館連盟会員
すみや旅館
平市紺屋町　TEL3556・4538

内科外科
金成医院
平市鍛冶町　電一八二六番

12月の定休日は三日です
毎度お引き立てありがとうございます。誠に勝手ながら十二月の定休は特別に第一日曜日に繰り上げて、去る三日に実施させていただきますのでお知らせ申し上げます
平市料亭組合

■急募パートタイマー■
一、販売業務
一、年令五〇才まで
一、期間十二月三十一日まで
一、勤務時間午前十時より午後五時まで
■ご希望の方は履歴書をご持参の上平市田町本社総務課へ至急お申し込み下さいませ
会社株式　大黒屋
昭和二九—一五

急募
■男女事務員　若干名
※年令三十才迄　※委細面談
毛糸問屋　ハシモトヤ卸部
平市田町　電四三二六

会社株式　萬屋商店
募集　女子事務員（大型小型）各二名
運転手（大型小型）各二名
青果市場
平市正内町　TEL2273番

文芸

「若草物語」を読んで

錦小五年　桃原里美

アメリカの女流作家ルイザ・メイ・オルコットが書いたものですが、私が読むきになったのは姉に進められてからです。毎日ひまをみて、一まい一まい本のおく底へ入りこんでいきました。だんだんと読むうちに、私の心はずつかりその中へすいこまれていくようでした。

さて、この物語は、戦争のためるすにしている父の無事をいのりながら、四人姉妹と力強いうつばな母と、この家族たちの下で、なにかと力になっている女中のハンナの女ばかりの家庭を中心に、書かれているものです。少女たちは、母と女中のあたたかい愛情に包まれて、すこやかに育つていきました。そして、毎日幸わせな日日をおくつていました。

しかし、ある日のこと、ハンナがあわてながらもつて来た一まいの紙切れに、母は目を通したとたん、「ああ」と顔色が変わりました。「ジュジン、キトク」ふるえる声でやつとの思いで読んでいる母の声、「ああ」なんと悲しげな声でしよう。紙切れ一まいで、あのふるえる声だけで、ばら色に包まれた、幸わせな家庭は、「あつ」という間にかき消え、まつ暗な、底知れぬ世界へ投げこまれたようでした。

だが、少女たちは、負けはしなかつたのです。このようなことに、つらさ、悲しさをじつと口びるをかみしめながらこらえとつぜんな出き事に、死にものぐるいの母をなぐさめながら、ただ父の無事を祈るのでした。この念願がかなつたのか、父は無事に家へ戻ることが出来ました。少女たちの必死の祈りのためだろう。これからは、明るい楽しい家庭で、幸わせなわらいに包まれて、エミー、ジョー、メグ、ベスの四人姉妹が、楽しくよりそつた所で、この物語は終つています。

私は、この物語で、自分の心をよくよく反省された気がしました。母がとつぜんこなつた時より、なくさめ、はげまして可愛く育つてくれた父や姉に、口ごたえしたり、悲しませた私の今までの行ないが、この姉妹が生んだ愛情を知つた時より、悪かつたということがわかりました。

口も聞けない動物でさえ、助け合つて生きているのに、口も聞ける、また何でも出来る人間が出来ないはずはないと思いました。そして、私は、この物語で、愛情とはどんなに大切なものか、どんなに嬉いものか、ということを、つくづく考えさせられました。くるわれつたい何のためでしよう。それは、母のあたたかい愛情がかけているためでしようか。

母がなくとも世の中には、一すじの愛の光で明るく生きている人もありましよう。どんなに貧しくても、苦しくても、母の愛、みんなの愛の結晶を囲んでこの物語のような家庭が出来上がるのを、私は、いつまでも、願いながら、生きたいと思います。

ローマ字講習会

常磐市母親学級開く

常磐市湯本第二小学校では母親学級でローマ字講習会を毎週土曜日午後一時半から三時まで、七回にわたつて開講する。講師は同小学校、阿部世佳、桑原勢矣、中里幸彦の諸先生があたることになつている。

常磐市で防犯の映画会

常磐市防犯協会（白石初太郎会長）常磐警察署では、きの日夜で防犯映画会を開く。映画は「独眼竜政宗」「露地裏の幻」「ピータうさぎのぼうけん」「民報ニュース」

▼二十七日青葉クラブ▼二十八日西郷公民館▼二十日関船高原農明方▼十二月一日逧ケ沢クラブ▼二日小断田幼稚園▼三日長倉炭鉱跡内集会所▼五日相城公民館。

碁楽会

平市五丁目の平将棋碁楽会は明二日二十四回将棋会を来月三日午前九時から同所で開く

カメラは田中

資金の造成演芸会

さなぶり入賞者招き

身体障害者福祉会常磐支部（町田孝好支部長）では、支部事業資金造成のため十二月五日午前十時から湯本公民館で、三十六年度県下「さなぶり」大会入賞者を招き演芸会を開催する。

芳賀製材所再建なる

磐城市泉町の芳賀製材所（社長芳賀磐氏）では二十三日午前十時から（六百六十平方メートル）製材工場の落成式を行なつた。

同工場は去る二月原因不明の火事で全焼したもので、芳賀社長が再起に全力を尽し、建設したもの。

同工場は鉄骨造の六百六十平方メートル、風速四〇米にもたえ得る建物さらに防火建築でもある。

（写真＝再建された芳賀製材所）

勿来労協を結成

県労協も新組織動く

去る六日分裂した勿来地区労のうち民社（県民労）系の大日本勿来労組、菊多運輸労組など十六単産（六千百名）がこのほど勿来労協を結成した。これに対する県労協側の単産（七百人）でも、新しい組織づくりの動きをみせ、県労協の分裂化成の中立系にも加入を働きかけて注目されている。新役員次のとおり。

▽議長＝金田勝文（大日本勿来）▽副議長＝鈴木繁男（組田印刷）甲高昇（菊多運輸）有江一利（自労）▽事務局長＝大内利男（東北電労）

内郷劇場で乱暴

現行犯で逮捕

内郷署は二十六日午後八時四十分ころ内郷市殿町掃部四丁目トラック助手石井正男（三）を器物毀棄と公務執行妨害現行犯で捕えた。石井は同時刻ごろ同市秋山、綴劇場入口で酒に酔つて同劇場の切符売場のカーテン、コタツなど投げ壊し乱暴を働き、急報を聞きかけつけた内郷署員にも乱暴を働いたもの

スピード違反断然多い

常磐署で取締

磐署では、国道八仙地内で交通取締りを行つた結果、四十キロ以上のスピード違反三十二名と第二種バイク三人乗りの一件が検挙された。

生田目常磐市議後援会発足

二十六日午前十時から内郷市常磐炭礦金谷保鉱所で、生田目清常磐市議後援会の発会式がひらかれた。従来の同氏の助成会を発展的解消して、新しく後援会として発足したもの。役員改選の結果次の諸氏が選ばれた。

会長鈴木一治、副会長滝正、同喜多村新家、会計大野泰、幹事長高橋芳郎。

酪農経営の十周年記念

田人村酪農協では酪農経営発足十周年をむかえ二十六日午後一時から公民館で関係者を招き反省会を開く。同農協は当時四戸で発足したが、現在は四百戸にふえている。

平三小校の十二月行事

平三小の十二月行事予定は次のとおり。

▼一日＝避難訓練▼四日＝職員研修、各組出張報告▼六日＝児童会議会▼七日＝クラブ活動▼十一日＝学年PTA▼十二日＝国語進級テスト▼十四日＝クラブ活動▼十五日＝学年PTA▼十六日＝校外学供会▼十八日＝職員研修▼十九日＝学年PTA▼二十日＝学年PTA▼二十二日＝第二学期終業式、校内大掃除▼二十五日＝研修旅行、冬季休業開始▼二十七日＝職員研修（学校運営研究協議会）▼三十一日＝大掃除おはらい（全校召集）

計算尺技能検定試験合格者

平商工会議所主催の第十二回計算尺技能検定試験は二十六日同所で開き、次の合格者が決つた。

▼2級　坂本正、政井賢二、遠藤信男、飯高秀男、小野敬幸、成田廸

▼3級　伊藤仁、金田次郎、政井賢二、福田重雄、鈴木勝征、小野寛夫、小泉博雄、大島秀資、高木一見、中山雅嗣、新妻武、上石興、水野光衛、横田高光、平商工会議所主催の第十一回計算尺技能検定試験は二十六日同所で開き、次の合格者が決つた。

▼2級　坂本正、政井賢二、遠藤信男、飯高秀男、小野敬幸、成田廸

▼3級　伊藤仁、金田次郎、政井賢二、福田重雄、鈴木勝征、小野寛夫、小泉博雄、大島秀資、高木一見、中山雅嗣、新妻武、上石興、水野光衛、横田高光

小名浜局に風景入スタンプ

磐城市小名浜局は十二月一日から風景入スタンプを利用者にサービスする。スタンプは国際港小名浜を象徴するもので、県立公園三崎から二万トン埠頭、臨海工業地帯湾の岳遠景を図案化したもの。なお原図は同局斉藤郵政事務官の作になる。

（写真は小名浜局の風景スタンプ）

四倉老人クラブを結成

四倉老人クラブ結成式は、二十五日午後一時から同町観光センターに約六十人が集り保護センター会長に花沢久兵衛を選び、毎月の十五日に会合して、老後を楽しむことになつた。役員は次の通り。

▽会長花沢久兵衛▽副会長松崎嘉雄、中野正夫、遠藤洋次郎▽会計菅波公正、長瀬慶重▽監事酒井源太郎、鈴木新男。

酒エニュース

市内銀座酒宴席では二十六日午前二時父松太郎氏死亡（脳溢血）のため二十八日まで休業することになつた。

映画「悪名」

鑑賞会ライオン空箱引替で

ライオン協賛では、大好評中の大映総天然色映画「悪名」（平駅前世界館）で二十八日、ライオンの空箱百円分と入場整理券で招待鑑賞会を開くことになつた。

ラジオ娯楽室

「二十九日」▼朝の訪問（●前7・40）

国鉄臨時車輌設計事務所次長星野喜孝さんは昭和十七年、東大工学部を卒業して鉄道省に入り、戦後は国鉄の工作局で、三等寝台車、特二、食堂車など客車の設計に当つてこられたその道のベテラン。

話は客車設計の今昔、赤より青の方が上品に見えるという電車の色をめぐる苦心談、更に日本では列車内での盗難が多いことや車内を汚す客が多いとの苦言も及ぶ。最後に東海道新幹線の客車設計の苦労などに乗る人の身になつて設計に当つているという星野さんの話を聞く。

▼ラジオ芸能ホール（●後9・25）

演芸界選の第三夜は浪曲「中山安兵衛」口演は木村重松、曲師木村美津江。高田の馬場の仇討で名をあげ、それが縁で堀部弥兵衛の娘子となつた安兵衛の若き日の物語。越後新発田から江戸にのぼり、けんか安、呑んべ安と云われた頃の嘘いユーモアに満ちたエピソード。重松は初代重松の実子で、江戸前の歯切れのよいセリフと語り口まわしは定評のあるところ。

▼芸術祭参加ピアノ協奏曲（●後10・30）

昨年、N響の海外演奏旅行の際大好評を博した「ラプソディー」の作曲者、外山雄三が「日本の音楽」を基調に作曲したもの。この曲では「ラプソディー」に見られるプリミティブな表現法が一層高度なものに磨きかえられている。四楽章から成るスタンダードなコンサート用のピアノ協奏曲で第三楽章を除くと、いずれもテンポの早いもの。第三楽章では打楽器を用い特殊な効果をねらつている。

▼教養特集（●後8）

文化講演会「技術革新下の新しい世代」＝産業界から見た現代青年論＝東京大学教授　尾高邦雄

日本の産業は現在急速な技術革新により、大きく変貌しようとしている。そしてここに働く青年達の思想と行動は、これからの日本経済発展の鍵を握つているといえる。それでは、これらの青年達はどんな特徴をもつているか。青年達の思想と行動を決定するものは何か、又彼らを教育するにはどうすればよいか。こうした問題を中心に尾高教授が産業面からみた現代青年論を展開する。

NHK第1【今晩】ラジオ福島

5.05 そのイスにすわれ
30 1丁目1番地
7.15 ニュースハイライト
30 題の素
8.00 あつぱれ三人組
30 民謡をたずねて
9.10 ニュース解説
25 芸能ホール
10.10 時の動き
40 怒つたら損
11.00 景気調整下の賃上げ問題
30「日本の秘境」

6.00 ジャジャ馬くん
30 歌謡パレード
7.10 録音ニュース
30 そのうそホント
8.00 演芸名人クラブ
30 人気投票歌のベストテン
9.00 虹の星座
30 歌から歌へ
45 愛の渦潮
10.05 連続浪曲
30 夜のいざない
11.05 宮本武蔵
50 お休みの前に

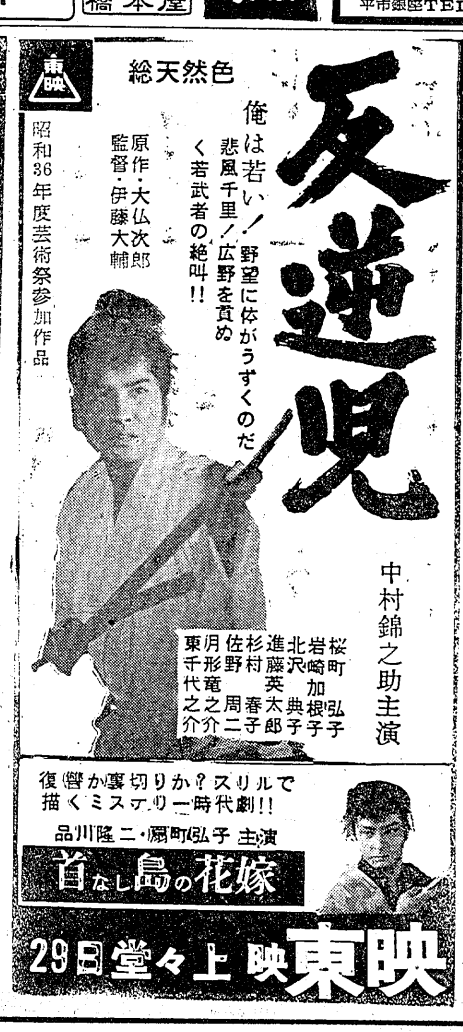
↓【明朝】↓

5.05 勝取者だより
42 経営だより
6.15 村の広場
27 明の小鳥
7.15 県民の時間
40 朝の小説
8.05 明の名曲
30 小説「宵空乙女」
9.05 私の経験
30 女性教室

5.05 今日も元気で
45 東北だより
6.05 農家の手帳
25 明の話題
7.10 名曲カレンダー
45 歌のない歌謡曲
8.05 美しき乙女
30 トースト冗談
9.00 宵空番地
35 虹は歌う

NHK【今晩】テレビ

6.00 ぼくも私も名探偵
35 黒百合城の兄弟
7.15 バス通り裏
30 ジエスチヤー
8.00 歌は生きている
30 お笑い三人組
9.00 事件記者
30 きょうのニュース



出前迅速
とんかつ太郎
かつ丼の部
カツライスの部
平市三丁目　電二九六八

精神科
神経科
内科
付属
新田目病院
荒川分院
財団法人
石城精神医学研究所
院長　新田目五郎
平市才磯小路　電四三七一八
平市上荒川宮草　電四三一九

毛糸の宝石
東洋紡のダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL4315-9

佛具
平市新川町
橋本屋

うちわ
カレンダー
広告マッチ
嘉見家
平市大町
電五四六九

電気アイロンとスタンド
三幸デパート
平市三丁目電四九三三

風呂敷
手ぬぐい
タオル
拭き

御名入染専門
馬目染工場
平五・電二五五八

平市
山一
平市紺小路
電四七六四

秋家具はあるがて
御婚礼に贈りものに
あるが
本店平市銀座街　電2223
支店平市西丁目　電4229

素晴しいデザイン
時計　貴金属　眼鏡
常盤屋時計店
平市一丁目TEL2339